

整理番号	2827	製品名	TRUSCO 薬用パワーハンドソープ
作成改訂日	2017.3.29	会社名	トラスコ中山株式会社

安全データシート(SDS)

1 製品及び会社情報

製品の名称	: TRUSCO 超強力薬用パワーハンドソープ
製品の品番	: KHS-20-A、KHS-25-A、KHS-C-A
整理番号	: 2827
推奨用途、特長	: 塗装工事現場、自動車工場、印刷工場、その他各種工場内での手に付いた油污れの洗浄
会社名	: トラスコ中山株式会社
住所	: 〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号
担当部門	: 東京本社商品部 PB品質保証課
発行連絡先	: お客様相談室宛
電話	: 0120-509-849
FAX	: 0120-509-839

2 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

爆発物	分類できない
可燃性又は引火性ガス	分類対象外
エアゾール	分類対象外
支燃性又は酸化性ガス	分類対象外
高压ガス	分類対象外
引火性液体	分類できない
可燃性固体	分類対象外
自己反応性化学品	分類できない
自然発火性液体	分類できない
自然発火性固体	分類対象外
自己発熱性化学品	分類できない
水反応可燃性化学品	分類できない
酸化性液体	分類できない
酸化性固体	分類対象外
有機過酸化物	分類できない
金属腐食性物質	分類できない

健康に対する有害性

急性毒性（経口）	分類できない
急性毒性（経皮）	分類できない
急性毒性（吸入：ガス）	分類対象外
急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）	分類できない
皮膚腐食性・刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分1
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	区分1
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	区分1A
生殖毒性	区分1A
生殖毒性・授乳に対する又は授乳を介した影響	分類できない
特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）	分類できない
特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）	分類できない
吸引呼吸器有害性	分類できない

環境に対する有害性

水生環境有害性(急性)	区分2
水生環境有害性(長期間)	区分2
オゾン層への有害性	分類できない

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

警告



危険



危険



整理番号	2827	製品名	TRUSCO 薬用パワーハンドソープ
作成改訂日	2017.3.29	会社名	トラスコ中山株式会社

危険有害性情報

- : アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
- : 重篤な眼の損傷
- : 発がんのおそれ
- : 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
- : 長期継続的影響により水生生物に毒性

注意書き

【安全対策】

- : 使用前に取扱説明書を入手すること。
- : 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- : 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
- : 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
- : 環境への放出を避けること。
- : 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

【応急措置】

- : 皮膚に付着した場合: 多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。
- : 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。
- : 次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- : ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師の診断／手当を受けること。
- : ただちに医師に連絡すること。
- : 特別な処置が必要である。(4 応急処置の項目に記載)
- : 皮膚刺激または発しん(疹)が生じた場合: 医師の診断／手当を受けること。
- : 汚染された衣服を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
- : 漏出物を回収すること。

【保管】

- : 施錠して保管すること。

【廃棄】

- : 内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物

成分及び含有量(wt%)

物質名	化学式又は構造式	CAS No.	含有量(wt%)
水	H ₂ O	7732-18-5	70~80
界面活性剤 ポリオキシエチレントリデシルエーテル	C ₁₃ H ₂₇ -O-(CH ₂ CH ₂ O) _n -H	69011-36-5	3
洗浄助剤 ベンジルアルコール	C ₇ H ₈ O	100-51-6	5~11
安定剤 プロピレングリコール	C ₃ H ₈ O ₂	57-55-6	5未満
エタノール	CH ₃ CH ₂ OH	64-17-5	1未満
スクラブ剤 天然ケイ酸アルミニウム	Al ₆ O ₁₃ Si ₂	1327-36-2	3~9
染料 二酸化チタン	TiO ₂	13463-67-7	1未満
PH調整剤 トリエタノールアミン	C ₆ H ₁₅ N ₃	102-71-6	1未満
増粘剤 アクリル酸メタクリル酸アルキル共重合体	-	非公開	1未満
殺菌剤 イソプロピルメチルフェノール	C ₁₀ H ₁₄ O	3228-02-2	1未満

整理番号	2827	製品名	TRUSCO 薬用パワーハンドソープ
作成改訂日	2017.3.29	会社名	トラスコ中山株式会社

保湿剤 アロエエキス(2) カモミラエキス(1) モモ葉エキス ローヤルゼリーエキス	- - - -	- 84082-60-0 84012-34-0 91081-56-0	1未満
重金属封鎖剤 エト酸塩	C10H12N2Na4O8	64-02-8	1未満
防腐剤 メチルクロイソチアゾリンオン・メチルイソチアゾリン オン混合物 エチルパラベン メチルパラベン	- C9H10O3 C8H8O3	26172-55-4, 2682-20-4 120-47-8 99-76-3	1未満
香料 オレンジ油	C10H16	5989-27-5	3~7

4 応急措置

吸入した場合

: 新鮮な空気の場所に移す。身体を毛布などで保温し、安静に保ち、必要ならば医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合

: 通常の取扱いでは必要無いが、もし、発疹や皮膚刺激が生じた場合は使用を中止する。

目に入った場合

: 清浄な水で十分に眼を洗浄する。コンタクトレンズを着用している場合は取り除いて洗浄する。症状が軽減しない場合は医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合

: 水で口の中をよく洗浄する。水あるいは牛乳を飲ませる。無理に吐かせない。原液を大量に飲んだ場合、嘔吐や下痢症状が激しいなどの場合は医師の手当てを受ける。

5 火災時の措置

消火剤

: 粉末消火剤、水溶性液体用泡消火剤、炭酸ガス消火剤、砂、霧状水など。

特定の消火方法

: 火元への燃焼源を断ち、可能な限り風上から消火活動を行なう。周囲の設備などに散水して冷却する。

消火を行う者の保護

: 消火作業は適切な保護具（眼鏡、手袋、保護衣、マスク等）を着用する。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項

: 通常の取扱いでは有害性は無いが、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。

環境に対する注意事項

: 流出したものが河川等流れ込まない様に、環境への配慮を注意をする。

除去方法

: 少量の場合は、漏出液を多量の水で希釈したのち、洗い流す。
多量の場合は、盛土等で囲い、流出防止に努め産業廃棄物として処理する。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

: 使用時は眼に入らない様に注意する。容器から取り出すときはポンプなどを使用する。

注意事項

: 火気厳禁

安全取扱い注意事項

: 飲まないこと。子供の手の届かない所に置く。

保管

適切な保管条件

整理番号	2827	製品名	TRUSCO 薬用パワーハンドソープ
作成改訂日	2017.3.29	会社名	トラスコ中山株式会社

： 屋内の通気のよい場所で容器を密閉し保管する。
 安全な容器包装材料
 ： 製品使用の容器に準ずる。

8 暴露防止及び保護措置

設備対策

： ミスト及び蒸気が発生する場合は発生源の密閉化、又は排気装置を設ける。

管理濃度

物質名	管理濃度	日本産業衛生学会	許容濃度(ACGIH)
水	設定されていない	設定されていない	設定されていない
界面活性剤 ホリオキシエチレントリデシルエーテル	設定されていない	設定されていない	設定されていない
洗浄助剤 ベンジルアルコール	設定されていない	設定されていない	設定されていない
安定剤 プロピレングリコール エタノール	設定されていない	設定されていない	設定されていない
スクラブ剤 天然ケイ酸アルミニウム	設定されていない	設定されていない	設定されていない
染料 二酸化チタン	設定されていない	吸入性粉じんとして 1mg/m ³ 総粉塵として 4mg/m ³	TWA 10mg/m ³
PH調整剤 トリエタノールアミン	設定されていない	設定されていない	TWA 5mg/m ³
増粘剤 アクリル酸メタクリル酸アルキル共重合体	設定されていない	設定されていない	設定されていない
殺菌剤 イソプロピルメチルフェノール	設定されていない	設定されていない	設定されていない
保湿剤 アロエエキス(2) カモミラエキス(1) モモ葉エキス ローヤルゼリーエキス	設定されていない	設定されていない	設定されていない
重金属封鎖剤 エデト酸塩	設定されていない	設定されていない	設定されていない
防腐剤 メチルクロロイソチアゾリノン・メチルイソチアゾリ ノン混合 エチルパラベン メチルパラベン	設定されていない	設定されていない	設定されていない
香料 オレンジ油	設定されていない	設定されていない	設定されていない

保護具

呼吸器用の保護具

： 通常使用では必要無い。

手の保護具

： 通常使用では必要無い。

目の保護具

： 通常使用では必要無いが飛沫する場合には普通型眼鏡等を着用する。

皮膚及び身体の保護具

： 通常使用では必要無い。

適切な衛生対策

： 通常使用では必要無い。

整理番号	2827	製品名	TRUSCO 薬用パワーハンドソープ
作成改訂日	2017.3.29	会社名	トラスコ中山株式会社

9 物理的及び化学的性質

形状	: 白微褐色
色	: 粘性液体
臭い	: 特異な臭気
pH	: 6.0~8.0
沸点(°C)	: データなし
融点(°C)	: データなし
凝固点(°C)	: データなし
引火点(°C)	: データなし
発火点(°C)	: データなし
爆発特性(%)	
下限	: データなし
上限	: データなし
蒸気圧(KPa)	: データなし
蒸気密度	: データなし
比重(相対密度)	: 0.90~0.99
密度(g/cm ³)	: データなし
溶解性	: 水に可溶、一部不溶物がある
n-オクタノール/水分配係数	: データなし
自然発火温度	: データなし
分解温度	: データなし

10 安定性及び反応性

安定性	: 通常取り扱い条件では安定している。
反応性	: 安定している。
避けるべき条件	: 加熱、混触危険物質(強酸化剤)との接触、火源
危険有害な分解生成物	: なし

11 有害性情報 化学物質としての情報

急性毒性	
(経口)	: 分類できない
(経皮)	: 分類できない
(吸入:ガス)	: 分類対象外
(吸入:蒸気)	: 分類できない
(吸入:粉塵、ミスト)	: 分類できない
皮膚腐食性・刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷・刺激性	: 区分1 刺激性あり(ウサギ、OECDガイドライン405)により区分1とした。 重篤な眼の損傷 【ポリオキシエチレントリデシルエーテル】
	: 区分1 EUの分類区分より区分1とした。 重篤な眼の損傷 【メチルクロイソチアゾリオン・メチルイソチアゾリオン混合物】
呼吸器感作性又は皮膚感作性 (呼吸器感作性)	: 分類できない

整理番号	2827	製品名	TRUSCO 薬用パワーハンドソープ
作成改訂日	2017.3.29	会社名	トラスコ中山株式会社

(皮膚感作性)

- : 区分1
 ヒト(パッチテスト)において、10-15分で感作性がみられ(CICADs(No.5, 1998))、モルモットによるMaximization testにおいて感作性が認められた(CICADs(No.5, 1998))。以上の結果およびEU分類においてR43(区分1相当)(EU-Annex I, access on 12. 2008)、DFGにてSh(MAK/BAT(2007))であることから、区分1とした。
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ【オレンジ油】
- : 皮膚感作性において混合物のGHS分類では濃度限界値以下であるが混合液中に0.1%以上含まれているため、純物質トリエタノールアミンは皮膚感作性区分1(アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ)に該当する。(ACGIH(7th, 2001)、IARC 77(2000)およびNTP TR 518(2004)のヒトでアレルギー性接触皮膚炎の報告があるとの記述から、区分1とした。)

生殖細胞変異原性

- : 分類できない

発がん性

- : 区分1A
 エタノールはACGIHでA3に分類されている(ACGIH(7th, 2012))。また、IARC(2010)では、アルコール飲料の発がん性について多くの疫学データから十分な証拠があることなどから、アルコール飲料に含まれるエタノールの摂取により、エタノール及び主代謝物であるアセトアルデヒドが食道などに悪性腫瘍を誘発することが明らかにされているため。
発がんのおそれ 【エタノール】

発がん性において混合物のGHS分類では濃度限界値以下であるが混合液中に0.1%以上含まれているため、純物質の二酸化チタンは発がん性区分2(発がんのおそれの疑い)該当する。(IARCで超微粒酸化チタン(粒径10-50nm)を以ってグループ2Bに分類されている(IARC Monograph Vol.93, in preparation)ことより区分2とした。なお、ラットおよびマウスを用いた103週間の混餌投与試験では、両動物種とも本物質に発がん性はないと結論されている(NTP TR No.97(1979))が、ラットおよびマウスを用いた超微粒酸化チタンの吸入ばく露により、マウスで認められなかった肺腫瘍の発生増加がラットでは認められたとしている(PATTY(5th, 2001))。一方、ヒトの場合は複数の症例報告あるいは疫学調査の結果により、本物質との関連を示す明確な証拠は示されていない(IARC 47(1989)、ACGIH(2001)、HSDB(2005))。)

生殖毒性

- : 区分1A
 ヒトでは出生前にエタノール摂取すると新生児に胎児性アルコール症候群と称される先天性の奇形を生じることが知られている。奇形には小頭症、短い眼瞼裂、関節、四肢及び心臓の異常、発達期における行動及び認知機能障害が含まれる(PATTY(6th, 2012))。これらはヒトに対するエタノールの生殖毒性を示す確かな証拠と考えられるため、区分1Aとした。なお、胎児性アルコール症候群は妊娠中に大量かつ慢性的にアルコールを飲んだアルコール依存症の性と関連している。産業的な経口、経皮、吸入ばく露による胎児性アルコール症候群の報告はない。また、動物実験でも妊娠ラットに経口投与した試験で奇形の発生がみられている。
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ 【エタノール】

生殖毒性・授乳に対する又は授乳を介した影響

- : 分類できない

特定標的臓器・全身毒性－単回ばく露

- : 分類できない

特定標的臓器・全身毒性－反復ばく露

- : 分類できない

吸引性呼吸器有害性

- : 分類できない

整理番号	2827	製品名	TRUSCO 薬用パワーハンドソープ
作成改訂日	2017.3.29	会社名	トラスコ中山株式会社

12 環境影響情報

水生環境有害性(急性)

- : 区分1
甲殻類(オオミジンコ)の48時間EC50 = 0.421 mg/L (NICNAS, 2002) から、区分1とした。
水生生物に非常に強い毒性 【オレンジ油】
- : 区分2
生態毒性 LC50 1~10mg/L(魚類ウグイ、96h)[参考値]
EC50 1~10mg/L(甲殻類、48h)[参考値]
EC50 1~10mg/L(藻類、72h)[参考値]
残留性/分解性 易生分解性である。
除去率≥90% ビスマス活性化物質(修正OESD 301E)[参考値]
除去率>60% 理論値によるCO2発生量(28日)
(OECDテストガイドライン301B、ISO 9439、92/69/EEC、C.4-C)[参
生体蓄積性 データなし。
土壌中の移動度 データなし。
その他のデータ [製品0.1%水溶液]BOD920mg/L COD800mg/L
水生生物に毒性 【ポリオキシエチレントリデシルエーテル】
- : 区分2
藻類 (Scenedesmus subspicatus) の72時間EC50 = 1.01 mg/L
(EU-RAR, 2004、IUCLID, 2000) であることから、区分2とした。
水生生物に毒性 【エデト酸塩】
- : 区分3
甲殻類(オオミジンコ)の48時間EC50 = 36mg/L(環境庁生態影響試験, 1999)から区分3とした。
水生生物に有害 【メチルパラベン】

水生環境有害性(慢性)

- : 区分1
急性毒性区分1であり、急速分解性でない(BIOWIN)ことから、
区分1とした。
長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性 【オレンジ油】
- : 区分3
急性毒性区分3であり、急速分解性に関するデータがないため、区分3とした。
長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性 【メチルパラベン】

オゾン層への有害性

- : 分類できない

13 廃棄上の注意

残余廃棄物の廃棄方法

- : 焼却する場合は関連法規・法令を遵守する。廃棄する場合は都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に適正に委託処理する。

汚染容器・包装の廃棄方法

- : 空の汚染容器・包装を廃棄する場合は内容物を除去したのちに、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に適正に委託処理する。

14 輸送上の注意

国内規制

陸上輸送

- : 該当しない。

海上輸送

- : 該当しない。

航空輸送

- : 該当しない。

国際規制

国連分類

- : 該当しない。

国連番号

整理番号	2827	製品名	TRUSCO 薬用パワーハンドソープ
作成改訂日	2017.3.29	会社名	トラスコ中山株式会社

容器等級 : 該当しない。
: 該当しない。

15 適用法令

【労働安全衛生法】

【法57条(名称等を表示すべき有害物)】

以下の物質は0.1%以上含まれるが医薬部外品のため除外される。

【エタノール】 CAS 64-17-5

: 政令第18条の2別表第9の61

【法57条の2(名称等を通知すべき有害物)】

以下3点の物質は0.1%以上含まれるが医薬部外品のため除外される。

【トリエタノールアミン】 CAS 102-71-6

: 政令第18条の2別表第9の381

【酸化チタン】 CAS 13463-67-7

: 政令第18条の2別表第9の191

【エタノール】 CAS 64-17-5

: 政令第18条の2別表第9の61

【化学物質管理促進法 (PRTR法)】

【ポリオキシエチレントリデシルエーテル】 CAS 69011-36-5

: 第1種指定化学物質 1-407

ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。) 本製品の化学物質は炭素数が13であり、これに該当する。

【毒物及び劇物取締法】

: 該当しない。

16 その他の情報

製造会社名 : 熊野油脂株式会社

引用文献

JIS Z 7253:2012

NITE(独立行政法人製品評価技術基盤機構)ホームページ

中央労働災害防止協会ホームページ

その他の文献…原材料/製品メーカーMSDS

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。この情報は新しい情報を入手した場合、追加又は改訂されることがあります。又、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものですので、特別な取扱いをする場合には、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。